

2016年7月26日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

新学部「スポーツ健康科学部」(設置認可申請中) 設置に向け 「新体育館」「運動学実習棟」などの起工式を行います

中部学院大学(学長 古田 善伯)は2017年4月、「スポーツ健康科学部」の開設(設置認可申請中)を予定しており、現在、準備を進めています。

新学部の開設とともに、**2017年には大学開設20周年、短期大学部開設50周年、2018年には学校法人岐阜済美学院が創立100周年を迎えるのを記念**し、このたび新体育館、運動学実習棟ならびにクラブハウス棟を建設することとなりました。

新体育館は、鉄骨2階建て、延床面積は約2,829㎡。バスケットボールコート2面分の広さで、更衣室やシャワールーム、教員控え室、監督室などを備えています。講義で利用するのをはじめ、クラブやサークル活動、イベントのほか、旧体育館に引き続き、災害時における県の支援施設となる予定です。

運動学実習棟は、鉄骨平屋建て、床面積は約455㎡。新学部が主に利用し、科学的に分析して検証を行う機器(※1)を備える予定です。クラブハウス棟は、鉄骨プレハブ2階建て、延床面積が約186㎡。部活動の部室が設けられています。完成は、運動学実習棟が来年3月、新体育館とクラブハウス棟が来年5月を予定しています。

記

- **日時** 2016(平成28)年8月2日(火)午前9時～
- **場所** 中部学院大学 関キャンパス 第2駐車場(関市桐ヶ丘二丁目1番地)
- **出席予定者**

関市	尾関 健治 市長
各務原市	浅野 健司 市長
岐阜済美学院	片桐多恵子 学院長(中部学院大学短期大学部学長)
中部学院大学	古田 善伯 学長
- **流れ**

祈 禱
式 辞(古田学長)
鍬入れ(片桐武司 岐阜済美学院理事長、古田学長ほか 計4人)
来賓あいさつ(尾関 健司 関市長ほか)
乾 杯

■ 概 要

[新体育館]	鉄骨 2 階建て	2829.11 m ²
[運動学実習棟]	鉄骨平屋建て	454.97 m ²
[クラブハウス棟]	鉄骨プレハブ造り	186.44 m ²

■ 備 考

(体育館建て替えの主な理由)

- ・新学部設置申請に伴う運動施設のさらなる充実
- ・旧体育館は耐震強度が弱く、建て替えの必要性あり
- ・学校法人岐阜済美学院創設 100 周年、大学開設 20 周年、短期大学部 50 周年記念

(旧体育館の取り扱い)

- ・取り壊し、駐車場やイベントスペースとして利用する予定

※1 手足などの動作を科学的に検証する「三次元動作分析装置」、二酸化炭素量を計測して分析する「呼気ガス分析計」、筋力測定器など

(新学部概要)

学位名称 学士 (スポーツ健康科学)

英文名称 学部名 : Faculty of Sports and Health Science

学科名 : Department of Sports and Health Science

学位名 : Bachelor of Sports and Health Science

卒業要件 卒業所用単位数 : 124 単位

開設時期 2017 年 4 月 (予定)

開設場所 1 年次 / 主に各務原キャンパス 2 年次以降 / 主に関キャンパス

設置学科 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

修業年限 4 年

入学定員 80 名

養成する人材

スポーツ健康科学の専門知識を習得するとともに、スポーツの技術向上を図り、豊かな人間性を身に付けたスポーツ指導者。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 総務部総務課 担当 : 篠田

TEL:0575-24-2211 (関キャンパス) Mail : soumu@chubu-gu.ac.jp